県立大学の躍進
学部学科再編の新たなステージ

木村学長 × 学生オンライン座談会

「県立大」ってどんな大学？

２０１６年の学部・学科再編で５学部９学科体制となった長崎県立大学。離島研修やインターンシップなど、より実践的なカリキュラムを通じて、地域や世界で活躍を目指す学生たちが学びを深めています。今回、木村学長と各学部の学生５人が、大学への疑問や学生生活について意見交換する座談会を実施。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンラインによるリモート形式で行いました。

〈企画・制作 長崎新聞社メディアビジネス局クロスメディア編集部〉

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、モニターを使って学生たちと対話する木村学長＝2020年5月15日、県立大佐世保校

木村務学長

参加者

長崎県立大
木村　務学長

経営学部経営学科2年
志方　美月さん
（佐世保南高卒）

地域創造学部公共政策学科2年
松元　広貴さん
（鹿児島高卒）

国際社会学部国際社会学科2年
荒木　瑞姫さん
（口加高卒）

情報システム学部情報システム学科2年
吉田　頌美さん
（海星高卒）

看護栄養学部看護学科2年
窄中　彰太さん
（奈留高卒）

志方 簿記、会計などの専門的な学びが魅力

大学院進学でさらに深い学びも ▶ 木村学長

この学科を選んだ理由は

志方　私は普通科出身ですが、その知識を基礎に、簿記や会計などの専門的分野をより深く学びたかったからです。

志方美月さん

木村学長　簿記、会計は地道な勉強が求められます。ぜひ国家資格である税理士や会計士の資格取得を目指して下さい。税理士の場合は科目試験免除がある大学院進学も一つの方向ではないでしょうか。

松元　私は将来、公務員になり、地元の鹿児島県に恩返ししたいと考えています。特に観光に興味があります。公共政策学科では公的機関へのインターンシップが体験できるなど、目指す方向性と合うと思ったからです。

松元広貴さん

木村学長　本学では４年前に、時代や地域ニーズに即した学部構成と実践的な教育を重視した教育課程を構築しました。まずは大学の実践的な教育課程で基礎を学ぶこと。そして、出身地の具体的な課題を絞り込んで研究し、それを解決するために公務員になりたい、という具体的な目標を設定してみてはいかがでしょうか。そうすることで、試験勉強もさらに努力できると思います。

荒木　将来の夢は長崎でリポーターになることです。高校３年の時に、一日大学生体験で実際に授業を体験しました。メディアやマスコミに関する授業が多数あり、この大学なら専門知識を身に付け、自分の夢に近づけると思いこの学科を選びました。

木村学長　メディア、マスコミに関する仕事を目指しているのですね。ぜひ頑張ってください。憧れのリポーターがいたら、どこに惹かれるのか、何の勉強をしたらそうなれるのか、それを考えてみましょう。役者やエンターテイナーに通じるものもあるかもしれません。特にマスコミに関わる人は、さまざまな知識、経験が求められます。たくさんの人脈、知的財産を築くことを心掛け、努力することが大切です。

松元 公共政策を学び故郷に恩返しを

興味ある地域課題を絞り込んで ▶ 木村学長

吉田　情報は今の時代に不可欠です。例えば、医療の現場では電子カルテや医療事故防止のための情報システムが使用されています。大学で情報に関する専門分野を学び将来、誰かの役に立ちたいと思ったからです。

木村学長　仮想空間と現実空間を融合させ、経済発展と社会的課題の解決を両立する「ソサエティー５・０」という考え方が提唱されています。ちょうど新型コロナウイルス感染症対策で対面授業ができず遠隔授業をやっていますが、まさにそれはＩＴ技術のおかげです。仕事や生活のあらゆる分野にＩＴ技術は深く関わっています。技術者としてのスキルを身に付け、新しい時代をリードしていってほしいと願っています。

窄中　私の地元は五島列島の二次離島の奈留島です。自分の将来の夢は、五島で看護師として働き、多くの人を支えることです。離島が多い長崎の特性を生かした「しまの健康実習」など地域に根差した教育が受けられるため、看護学科を選びました。

木村学長　窄中さんは離島出身の看護師の卵ですね。しっかり勉強して看護師の資格を取得し、島の人たちに頼られる人になってほしいと思います。学生時代には県内だけでなく全国、海外の人たちと友達になってネットワークを広げてほしいと思います。特に離島の医療現場での人材不足は深刻です。島に活力を与え、患者さんに頼られる人材として育って下さい。

この大学でやりたいことは

志方　私は佐世保市出身です。地域が抱える課題に目を向け、地元経済を元気にするために経営学を学びたいです。

木村学長　大学は今、長崎県の産業や地域振興のために、多くの本学卒業生が県内の企業に就職してくれることを目指しています。志方さんが実践教育を通じて長崎の課題を解決するような勉強、研究をして地域で活躍してくれることを楽しみにしています。簿記会計の分野の強みを生かし企業の発展に寄与してくれたらうれしいですね。

松元　地域行政に関する専門的な知識を身に付けたいです。授業だけではなく、さまざまな専門的な書籍を読んでみたいと考えています。

木村学長　興味関心があることを深く学びつつ、読書や体験を通じて広い視野を持つことが大切です。多くの情報を得ることができるスマートフォンがあれば、書籍はいらないという人がいるかもしれません。しかし、小説を含め、書籍は読みながら考えるという力が求められます。良い本は何度も読み返し、自分の考え方を深めていくことができます。幅広い分野の読書をして、特に遠藤周作の「沈黙」のような普遍的な小説を読む体験も大切です。将来、いろいろな人と、それらをめぐって話ができたり、出会いやつながりとして広がっていきます。

荒木瑞姫さん

荒木　私は海外に行き、見聞を広げたいと思っています。授業で勉強していることを実際に活用していきたいです。留学生との交流や海外体験など、いろいろな事に挑戦することで自分の視野を広げていきたいと思います。

木村学長　海外旅行や留学をぜひ実現してください。新型コロナウイルス感染症で当面は動けない状況ですが、今はオンラインを活用してさまざまな人と関わることで視野を広げることができます。本を読んだり映画を見たりすることで、海外の人とつながる共通項が見つかるかもしれません。そして海外では自分の考えを持つことが大切とよく言われます。コミュニケーションスキルとともに、今、世界で起こっていることや話題になっていることについて、自分の意見を常に考える習慣をつけることも必要です。

荒木 留学や海外体験で視野広げたい

自分の意見を常に考える習慣を ▶ 木村学長

吉田　大学では情報に関する専門的な知識やスキルを身に付け、国家試験の「基本情報技術者試験」に合格したいです。希望のゼミに入り、さらに自分の興味のある分野を見つけて追究していきたい。また、サークル活動を通じて、他の学科の学生との交流や、上下関係を学ぶ経験をしたいと思います。

吉田 国家試験に挑戦し、地域の役に

技術を身に付け新時代リードを ▶ 木村学長

吉田頌美さん

木村学長　基本情報技術者試験はもちろん、さらに上の試験も目指してほしいと思います。それとともに、ゼミでは広い勉強をする。サークル活動は先輩や後輩とのつながりができて、ゼミとはまた違った広がりができると思います。

窄中　講義や実習を通して、看護に関する確かな技術を身に付けたいです。また、サークル活動やボランティア、アルバイトなどを通してさまざまな経験を積み、多くの人たちと接することで、看護師として働く上で必要なコミュニケーション能力や共感力を身に付けたいです。一人暮らしを通して生活力を付けて、一生に一度の大学生活でたくさんの思い出をつくりたいです。

窄中 ふるさとの五島で看護師目指す

交友や視野を広げ、将来の力に ▶ 木村学長

窄中彰太さん

木村学長　勉強だけでなく、サークル活動、ボランティア活動、アルバイトなどいろいろな活動をして自分を広げ、多くの人とつながって世界を広げて下さい。島の魅力をほかの人に伝えるためにもコミュニケーション力はとても大事です。生活力を付けることや思い出をつくりたいという大学生活の目標はいいことだと思います。その場合、失敗を恐れないこと、失敗することで成長できるという姿勢で何にでも挑戦してください。

学長への質問

松元　学長にお尋ねします。どのような大学生活を過ごされていましたか。また、大学時代に心掛けていたことや、習慣があれば教えて下さい。

木村学長　私が学生時代だった１９７０年代はベトナム戦争や公害問題などで学生の多くが政治や社会問題に関心を持ち、学生運動が盛んでした。授業は休講も多く、教室での勉強よりも自分で本を読んだり、友人たちと勉強したりしていました。音楽系のサークル活動も熱心にやっていました。大学時代の友人たちとは今も交流しています。そして本を買うことを習慣にしていました。自分の部屋の書棚に本が増えていくことを楽しみました。当時は古本屋が多くあってなじみになったりしていました。松元さんはじめ、学生の皆さんには直面している新型コロナウイルス感染症の流行や地球温暖化など、今世界で起きていることにしっかり向き合って考え、勉強し、行動してほしいと思います。

荒木　どのような人材に育ってほしいか、というビジョンはあられますか。

木村学長　地域の担い手として企業に求められ、海外でも活躍できる人材に育ってほしいと思います。どんな時代になっても、必ず求められる人材を輩出できる大学を目指しています。

窄中　大学時代にやっておけばよかったと思うことは何ですか。

木村学長　無理をしてでも海外に出ておけばよかった。若い時に、さまざまな国の人たち、価値観に触れることは将来の財産になると思います。学生時代に体験しておけば、人生が変わったかもしれません。

吉田　在宅機会が多いのを生かして国家試験の勉強をしています。勉強でつまずくこともあり、勉強意欲を維持する方法があれば教えて下さい。

木村学長　基本情報技術者試験は、難易度の高い試験です。自分だけで進めようとはせず、ゼミの先生に相談したり、同じ志を持った学友たちと情報交換しながら学び合うこともお勧めです。なお、大学としても外部機関と連携し対策講座を開設するなどの支援を行っています。

志方　２年で体験する「しまのフィールドワーク」が新型コロナウイルス感染症の影響で、実施できるかどうか分かりません。大学としてどのようなフォローを考えられていますか。

木村学長　実際に離島に赴き、島の生活を学ぶプログラムですが、今年度は長崎県内の七つの離島を遠隔システムで結び、疑似での離島フィールドワークを行います。実際に会えなくても、島の人たちと交流する方法を導き出すこと。それも、新しい実践なのです。皆さんに共通することですが、今は二度と戻ってきません。失敗しても構いません。その時の問題や課題に真摯（しんし）に向き合い挑戦すること。それがきっと人生の財産になります。

県立大ニュース

学部・学科再編後の一期生が卒業！

就活で光った存在感！

学部・学科再編によって、より実践的な学びを修了した学生達は、就職活動において多くの企業から高い評価を得ています。

長崎県立大学
UNIVERSITY OF NAGASAKI

佐世保校　長崎県佐世保市川下町123　TEL.0956-47-2191
シーボルト校　長崎県西彼杵郡長与町まなび野1-1-1　TEL.095-813-5500

経営学科（経営学部）
就職実績
佐々木冷菓、親和銀行・十八銀行、トラストホールディングス、トランスコスモス、白十字会 など

国際経営学科（経営学部）
就職実績
SMBC日興證券、NEC、NTTコミュニケーションズグループ、ジャパネットホールディングス、JAL、ソラシドエア、日本年金機構、富士通ゼネラル など

公共政策学科（地域創造学部）
就職実績
九州経済産業局、九州農政局、国税専門官、佐世保市、長崎県（教育事務、警察事務）、長崎市、長崎地方法務局、長崎労働局 など

実践経済学科（地域創造学部）
就職実績
九電工、西肥自動車、全国農業協同組合連合会、長崎キヤノン、長崎県信用保証協会、ニーズウェル、ペイロール など

国際社会学科（国際社会学部）
就職実績
ANA、エイチ・アイ・エス、オリックス生命保険、ディーエスブランド、東洋信号通信社、長崎空港ビルディング、長崎県中小企業団体中央会 など

情報システム学科（情報システム学部）
就職実績
扇精光コンサルタンツ、九電ビジネスソリューションズ、JR西日本ITソリューションズ、日本ビジネスソフト、日立ソリューションズ西日本、富士通ビー・エス・シー など

情報セキュリティ学科（情報システム学部）
就職実績
京セラコミュニケーションシステム、住友電装、総務省（九州総合通信局）、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、長崎市、富士通ソーシアルサイエンスラボラトリ など

看護学科（看護栄養学部）
就職実績
長崎北病院、長崎大学病院、独立行政法人国立病院機構 九州医療センター、福岡赤十字病院、長崎原爆病院、福岡大学病院 など

栄養健康学科（看護栄養学部）
就職実績
東ファーマシー、エームサービス、大賀薬局、大光食品、ながさき内科・リウマチ科病院、日清医療食品 など